



図書館から こんな本を

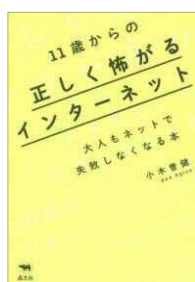
Vol.199
2019/5/30
甲南女子中高・図書館

6月1日は衣替え。
日々の生活の視点もちょっと変えて、新しい発見を！



『11歳からの正しく怖がるインターネット 大人もネットで失敗しなくなる本』

小木曾 健 著 007.3/O



渋谷のスクランブル交差点で、ボードに「個人情報」や「プライバシーな気持ち」などを書いて、30分立てますか？”ネットに何かを載せる”とはこれと同じ、いえ、これ以上のこと。一度挙げたら二度とおおせないものを、全世界の人間に永遠に見せ続けること。ネットを安全・安心に使うために必ず一読を。

『クジラのおなかからプラスチック』

保坂 直紀 著 519.4/H



スターバックスは昨年、2020年までにプラスチック製のストローの使用を全廃すると発表。私たちの生活を便利にするためのプラスチック製品が、海のごみとなり、クジラやウミガメを苦しめ、生態系を壊している。海洋プラスチックごみ問題の最前線を伝える。

『「くらし」の時代 ファッションからライフスタイルへ』

米澤 泉 著 383/Y



人々は、「着る」ことへの情熱を失い、「食べる」ことや「くらす」ことに価値を見出し始めた。「ライフスタイル」がファッションになってきた、その理由を明らかにする。

著者は、甲南女子大学人間科学部の教授。

『相手に届き、自分を変える 心を動かす「声」になる』

山崎 広子 著 809.2/Y



思春期に「失声症」になった著者が、声と脳と体の連動性を見出した。正しく使えば、人生をも変える力を持つ声。「声」の力を知り、自分の「声」を見つけ、そして「声」の力を使いこなせると、人生が輝く。

『北欧式 眠くならない数学の本』

クリスティン・ダール 著 410/D



「数学ってつまらないし、難しい」と思った(思っている)人こそ、読んでみてほしい本。公式を覚えるのではなく、自分の手足を動かして数の世界の面白さに触れていく、北欧で人気の学習読み物。スウェーデンの絵本作家の挿絵も、秀逸。

『「ふつうのおんなの子」のちから 子どもの本から学んだこと』

中村 桂子 著 909.04/N



生命学者である著者は、「日常の中で接するものや事をよく見て、自分の言葉で考え、納得しながらふつうに暮らす」という生き方をしてきた。『あしながおじさん』や『長くつ下のピッピー』などのヒロインから、「ふつうのおんなの子」の生き方を取り出し、その視点から見える世界と可能性について語る。

『世界は美しく不思議に満ちている 「共感」から考えるヒトの進化』

長谷川 眞理子 著 469/H



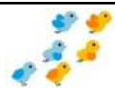
著者は小さいころに「自然は美しく不思議に満ちている」と感動し、自然やヒトという動物の進化を観察・研究し続けてきた。そして、文明の行き着く果ては…。ヒトの「共感」という能力をもう一度想い出し、次世代へとつなげるために、今、立ち止まって考える。

『宝島 HERO's ISLAND』

真藤 順丈 著 913.6/Shin



戦後の沖縄では、米軍基地から物資を盗む「戦果アギヤー」たちが活躍し、庶民の人気を集めていた。「戦果アギヤー」だったオンちゃん、親友グスク、弟のレイ、ヤマコの3人を軸に、1952年から沖縄の本土復帰までの20年の歴史を辿っていく。第160回直木賞受賞作。



主な新着図書 (全143冊)



■0 総記

『13歳からの絵本ガイド YAのための100冊』

金原瑞人 ひこ・田中 監修 019.53/J

『THE BOOKS green 365人の本屋さんが中高生に
心から推す「この1冊」』 ミシマ社 編 019/M

■1 哲学

『感情とはそもそも何なのか』

乾敏郎 141.6/I

■2 歴史

『歴史情報学の教科書』

後藤真 橋本雄太 編 207/G

■3 社会科学

『カナダ人権史』

ドミニク・クレマン 著 細川道久 訳 316.1/C

『「赤ちゃんポスト」は、それでも必要です。』

田尻由貴子 369.41/T

『キャンディと砂糖菓子 of 歴史物語』

ローラ・メイソン 著 龍和子 訳 383.8/M

■4 自然科学

『地球一やさしい宇宙の話』

巨大ブラックホールの謎に挑む！ 吉田直紀 440.4/Y

『美しき小さな 雑草の花図鑑』

大作晃一 写真、多田多恵子 文 470/T

『生命科学の未来 がん免疫治療と獲得免疫』

本庶佑 491.8/H

■5 技術

『フランス香水伝説物語』

アンヌ・ダヴィス/ベルトラン・メヤ＝スタブレ 576.72/D

■6 産業

『ハーブの秘密』 ジル・デイヴィーズ 617.6/D

『香りある樹木と日本人』 有岡利幸 657/A

■7 芸術

『絵本をつくりたい人へ』 土井章史 726.607/D

『日本音楽史』 田中健次 768.02/T

■8 言語

『日本語の作法 しなやかな文章術』 中村明 816/N

『社会科学系論文の書き方』 明石芳彦 816.5/A

■9 文学

『傲慢と善良』 辻村深月 913.6/Tsuji

『さざなみのよる』 木皿泉 913.6/Kiza

『チェコの十二月—おとぎの国に暮らす—』

出久根育 915.6/D

■ 文庫

『僕は、そして僕たちはどう生きるか』 梨木香歩

『源氏物語(一)～(四)』 柳井滋ほか校注(岩波文庫)

■ レファレンス・コーナー

『デザイン歴史百科図鑑』 エリザベス・ウィルハイデ 編

『日本メディア史年表』 土屋礼子 編

元号について調べてみよう

『元号 全247総覧』

山本博文 編著 210.023/Y

『平成から大化まで 全元号解説』

河野浩一 210.023/カ

『元号って何だ？ 今日から話せる』

247回の改元舞台裏 藤井青銅 210.023/フ

『口訳万葉集(上・中・下)』 折口信夫 911.12/オ/1-3

将来の職業を考えてみよう

『ザ・裏方』 シリーズ〈全3巻〉 366.29/Z/1～3

〈1〉感動を支える裏方

〈2〉生活を支える裏方

〈3〉伝統・文化を支える裏方

『新！働く理由 111の名言に学ぶシゴト論。』

戸田智弘 366/T

『なぜ女性管理職は少ないのか』

大沢真知子 編著 366.38/O

『女性の職業のすべて2020年版』 366.29/J

毎日の食事を見つめよう

『お米のこれからを考える』 シリーズ〈全4巻〉

616.2/O/1～4

〈1〉お米の品種と産地

〈2〉おいしいお米ってなに？

〈3〉農家の1年の米づくり

〈4〉お米とごはん 新しいかたち



『歴史ごはん』 〈全3巻〉 383.81/R/1～3

『おいしいおはなし』 596/H

『中高生のお弁当304』 596.4/N

『中高生のラクチン弁当320』 596.4/S

『毎朝が楽しくなる！ 朝ごはん』 596/F